

# Metalbind®

## ホットスタンプ印刷と製本が1台でできる 世界で唯一の製本機登場!



### 新製品

### アトラス 300

メタルバインド製本機は、最大32mm厚(約300枚)までの製本と製本解除の両方が1台でできる双方向タイプの製本機です。アトラス300は、加えてメタルバインド専用のハードカバーと各種ソフトカバーにホットスタンプ印刷をすることができます。

ハードな使用に耐える堅牢なメタルボディの製品はコピーショップでの製本や、オフィスでの製本及び印刷にピッタリです。

**A B** - 特許申請中

主な仕様:

- 32mm厚(約300枚)までの製本及び製本解除
- サイズ: [幅/奥行き/高さ] 45x28x35cm
- 重量: 15.5 kg
- ボディ色: オフィスグレー
- 消費電力: 最大600W



特許申請中



made in Europe

スーパーファックスインターナショナル株式会社

# アトラス300 箔押し製本機による製本

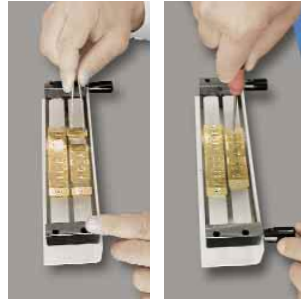
## 箔押しの方法



イメージプレス装置を製本解除用フックにセットします。



電源スイッチを入れて、温度設定ダイヤルを100に設定します。



ピンセットを使って、O・フレーム上に必要な活字を組み、フレームの中央に配置した後、左右のネジをドライバーで締め付けて活字を固定します。



フレームをイメージプレス装置にセットし、それが温まるまで待ちます。



ホットスタンプ用の箔を適当な長さに切るか、またはプリカットされた箔を用意します。

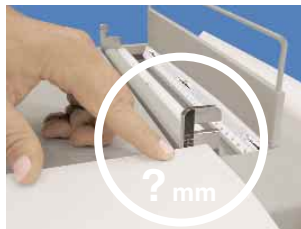


カバーを製本用スロットの中央に入れます。フレームとカバーの間に箔を入れ、マグネットで落ちないように固定します。ハンドルをすばやく右いっぱいに動かし、アームを下げて圧力をかけ、箔押しをします。



アームを上げ、箔押しをしたカバーを取り出します。

## 製本の方法



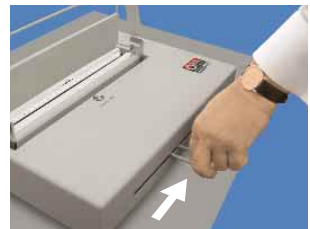
スケールを使って表紙を含まない用紙だけの厚さを計ります。



製本用スロットの中にチャンネルをセットします。この時、背の直角部分が手前側になるようにしてください。



A4サイズのチャンネルは右いっばいにセットし、それより短いチャンネルはスロットの中心にセットします。



ハンドルを右いっばいに動かし、



用紙を表紙の間にはさみ、位置をそろえます。



裏表紙が手前になるようにして、書類をチャンネルの中に挿入します。A4サイズの場合は右いっばいにセットし、それより小さいサイズの場合はスロットの中心にセットします。そして、アームを押し下げます。



ハンドルを左に動かし、書類を取り出します。

## 製本の解除

付属の治具を使って、ページの追加や差し替えが簡単にできます。表紙やチャンネルは再使用できます。